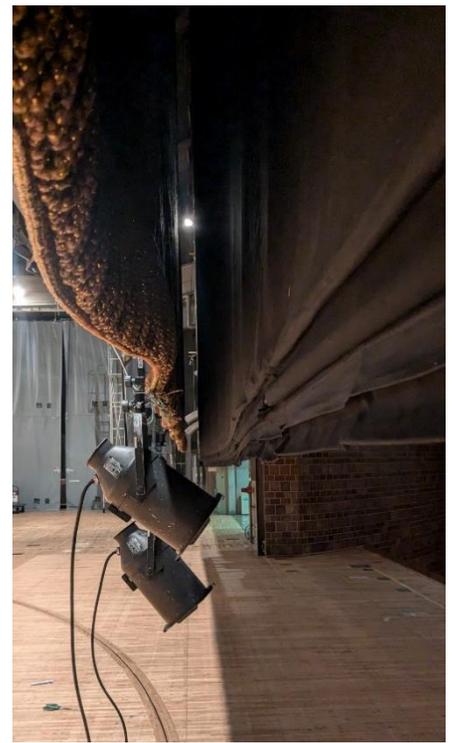
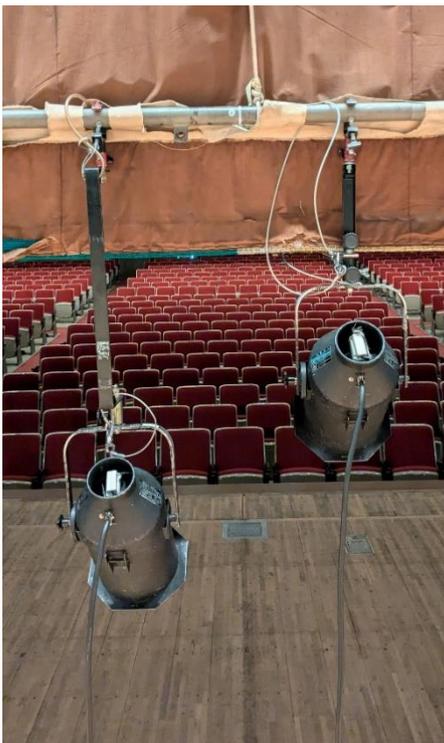


 第2 緞帳 詳細 

ver2024.8



- 第2 緞帳の許容荷重 400k g
- 下場パイプを包んでいる布に穴が空いており、穴部分のみ吊り込み可能です。
- 穴の位置は不規則ですが、概ね 2/3 程度穴が空いています。



- 下場パイプから第2 緞帳の下端まで 350mm
- ボーダーハンガーや自在ハンガーでの吊り込み可能。
- スリングとパイプなどでのケタ吊り可能。(会館にスリングやパイプは無いです。)
- 右図は第2 緞帳と暗転幕の位置関係です。
- 下場パイプの飛切高 8580mm (プロセニウムの高さ 7200mm)

 ブリッジ (第1 サスペンションライト) 詳細 

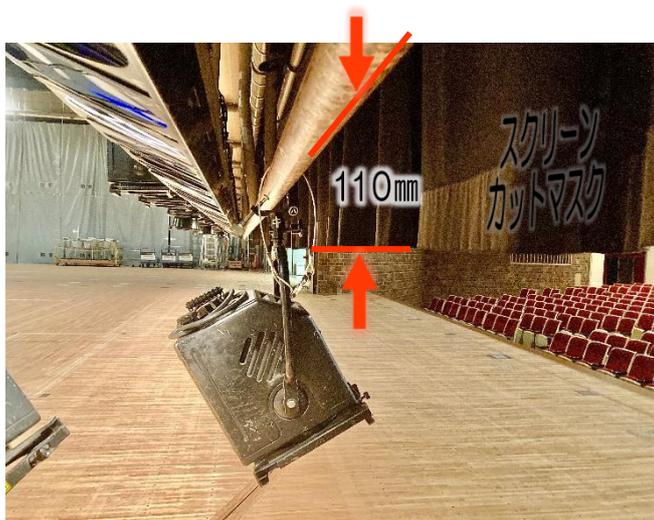
ver2024.8



- ブリッジの許容荷重 284kg。
- 常設器材重量 204kg。
- 通常のサスバトンと下段 (スクリーン下枠) のパイプに吊り込み可能。
- 下段パイプは間口7間。
- サスバトンから下段パイプまで 670 mm。
- 乗り込んでシュートすることもあります。その際は持ち込みのヘルメットとフルハーネスの着用をお願いします。



- ボーダーライトとの距離が近いのでムービングライトは下段吊りをお勧めします。



- 下段のパイプは通常のハンガーで吊り込み可能です。
- 下段に吊り込む場合、共吊りの文字はまくり上げます。まくり上げると、スクリーンのカットマスクが残り、短い文字のようになります。
- 下段パイプの下端から文字の下端まで 110 mm。



- サスバトンからボーダーハンガーを使用し
て吊り込むと、下段に吊り込んだ灯体より
少し高くなります。
(文字はまくり上げた状態)



- センターはこんな感じ。